

## 平成19年人口動態統計（概数）の概況

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の「人口動態事象」について、その実態を明らかにするために、各届書によって作成された人口動態調査票を取りまとめたものである。

調査票は、市町村で作成され、保健所、岩手県を經由して厚生労働省に提出される。厚生労働省では、これらの調査票を集計して人口動態統計を作成している。

### － 岩手県の概要 －

#### 1 人口動態総覧

##### (1) 出生数は減少

- 出生数は 10,344人で、18年より 212人減少。出生率（人口千対）は 7.6で、18年の 7.7を下回った。  
（19年全国 8.6）

##### (2) 死亡数は増加

- 死亡数は 14,774人で、18年より 222人増加。死亡率（人口千対）は 10.9で、18年の10.6を上回った。  
（19年全国 8.8）
- 乳児死亡数は 23人で、18年より 3人減少。乳児死亡率（出生千対）は 2.2で、18年の 2.5を下回った。  
（19年全国 2.6）

##### (3) 自然増加数は減少

- 自然増加数は -4,430人で、18年より 434人減少。自然増加率は（人口千対）は -3.3で、18年の-2.9を下回った。  
（19年全国 -0.1）

##### (4) 死産数は減少

- 死産数は 332胎で、18年より6胎減少。死産率（出産（出生＋死産）千対）は31.1で、18年の31.0を上回った。  
（19年全国 26.2）

##### (5) 婚姻件数は減少

- 婚姻件数は 6,354組で、18年より 104組減少し、婚姻率（人口千対）は 4.7で、18年と同率であった。  
（19年全国 5.7）

##### (6) 離婚件数は減少

- 離婚件数は 2,308組で、18年より 83組減少し、離婚率（人口千対）は 1.70で、18年の1.75を下回った。  
（19年全国 2.02）

#### 2 合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は 1.39で、18年と同率であった。（19年全国 1.34）

#### 3 死因別死亡率

- 死因別死亡率の順位は、第1位は悪性新生物（4,043人、人口10万対 297.5）、第2位が心疾患（2,504人、同 184.3）、第3位が脳血管疾患（2,200人、同 161.9）であった。  
（19年全国人口10万対 悪性新生物 266.7 心疾患 139.1 脳血管疾患 100.7）

#### 4 平均初婚年齢

- 平均初婚年齢は、夫29.7歳 妻27.6歳で、夫、妻とも18年と同様だった。  
（19年全国 夫30.1歳、妻28.3歳）

—対前年比較—(18年は確定数)

第1表 人口動態実数及び率

区分	実数			率						平均発生間隔 (岩手県)	
	岩手県			岩手県		全国		全国との差		19年	18年
	19年 (A)	18年 (B)	差 A-B	19年 (C)	18年 (D)	19年 (E)	18年 (F)	19年 C-E	18年 D-F		
出生(人)	10,344	10,556	-212	7.6	7.7	8.6	8.7	-1.0	-1.0	分 秒 50' 49"	分 秒 49' 47"
死亡(人)	14,774	14,552	222	10.9	10.6	8.8	8.6	2.1	2.0	35' 35"	36' 7"
自然増加(人)	-4,430	-3,996	-434	-3.3	-2.9	-0.1	0.1	-3.2	-3.0	—	—
乳児死亡(人)	23	26	-3	2.2	2.5	2.6	2.6	-0.4	-0.1	—	—
死産(胎)	332	338	-6	31.1	31.0	26.2	27.5	4.9	3.5	—	—
婚姻(件)	6,354	6,458	-104	4.7	4.7	5.7	5.8	-1.0	-1.1	82' 43"	81' 23"
離婚(件)	2,308	2,391	-83	1.70	1.75	2.02	2.04	-0.32	-0.29	227' 44"	219' 49"

(注)1 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対。  
乳児死亡率は出生千対。死産率は出産(出生+死産)千対。  
2 率の算出には、総務省統計局による日本人人口  
(10月1日現在推計人口)を用いた。

参考  
自然増加…出生数から死亡数を減じたもの  
乳児死亡…生後1年未満の死亡  
死産…妊娠満12週以後の死児の出産

区分	19.10.1 現在	18.10.1 現在
岩手県	1,359,000人	1,370,000人
全国	126,085,000人	126,154,000人

第2表 主な死因別の死亡数・死亡率

区分	死亡数			死亡率(人口10万対)					
				岩手県		全国		全国との差	
	19年 (A)	18年 (B)	差 A-B	19年 (C)	18年 (D)	19年 (E)	18年 (F)	19年 C-E	18年 D-F
悪性新生物	4,043	4,009	34	297.5	292.6	266.7	261.0	30.8	31.6
心疾患	2,504	2,491	13	184.3	181.8	139.1	137.2	45.2	44.6
脳血管疾患	2,200	2,299	-99	161.9	167.8	100.7	101.7	61.2	66.1
肺炎	1,468	1,328	140	108.0	96.9	87.3	85.0	20.7	11.9
不慮の事故	559	567	-8	41.0	41.4	30.0	30.3	11.1	11.1
老衰	456	390	66	33.6	28.5	24.4	22.0	9.2	6.5
自殺	438	467	-29	32.2	34.1	24.4	23.7	7.8	10.4
腎不全	281	272	9	20.7	19.9	17.1	16.8	3.6	3.1
慢性閉塞性肺疾患	200	199	1	14.7	14.5	11.8	11.4	2.9	3.1
肝疾患	138	176	-38	10.2	12.8	12.8	12.9	-2.6	-0.1

第3表 総死亡数に占める三大死因別死亡数の割合

区分	岩手県		全国		全国との差	
	19年	18年	19年	18年	19年	18年
悪性新生物	27.4	27.5	30.3	30.4	-2.9	-2.9
心疾患	16.9	17.1	15.8	16.0	1.1	1.1
脳血管疾患	14.9	15.8	11.5	11.8	3.4	4.0
計	59.2	60.4	57.6	58.1	1.6	2.3